

2025

秋

はこふし

伊達東地区みんなのミニコミ紙Vol.10

主なニュース

特集：伊達市合併20年と伊達地区
お楽しみ縁日でにぎわう川東地区敬老会
歴史の冒険者：スパイ大作戦② 伊達駅編
町内会訪問⑨ 北町内会（伏黒）



〈はこふし〉PRキャラ
仮称：ししたん

伊達町
伊達市

合併20年



● 旧伊達町でアンケート！

20歳が思う伊達地区の未来

伊達地区の将来像・1位
▼子育てしやすい教育福祉地区

意見が分かれるインフラ・公共施設

子育て対策と
民間開発に高い評価

市としての
一体感は道半ば

2026年1月1日は
伊達市20歳の誕生日



じわじわ進む川東の土地開発

伊達地区は人口流出の防波堤か？

土地開発で変貌した伊達西地区
旺盛な住宅需要・市内の他地区からも転入

川東では高齢化率50%超えの町内会も

市の人口2割減 伊達地区は7%増

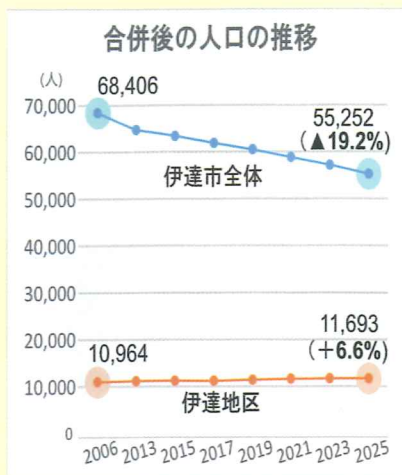
人口・川の東西で二極化

伊達市合併20年と伊達地区

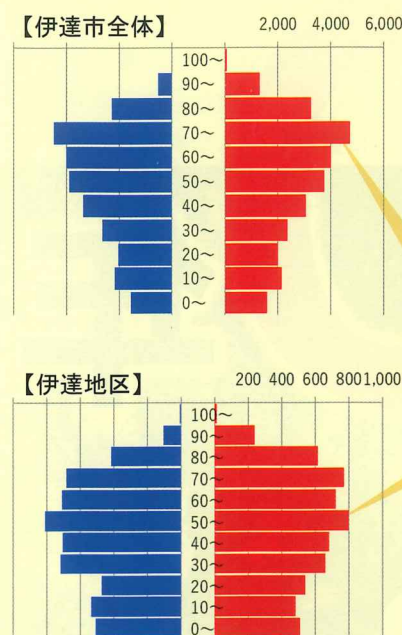
来年・令和8年1月1日で、伊達市は合併から満20年を迎えます。「はこふし」では、一足早く伊達市合併20年を振り返り、伊達地区(旧伊達町地区)の未来を考えてみます。

転入増で地区人口は微増

伊達市は20年で人口が約2割減少しました。一方、伊達地区は市内で唯一、約7%増加しました。転出や自然減で減少する分を、市内東部の地域や国見町などからの転入で相殺していると思われます。年齢構成も、伊達地区は全市よりも若くなっています。しかし、既存住宅では高齢者世帯が増え、川東では高齢



● 年齢構成ピラミッド(2025)



化率50%を超える町内会もあります。川の東西と世帯間でも、高齢化の二極化が進んでいるようです。

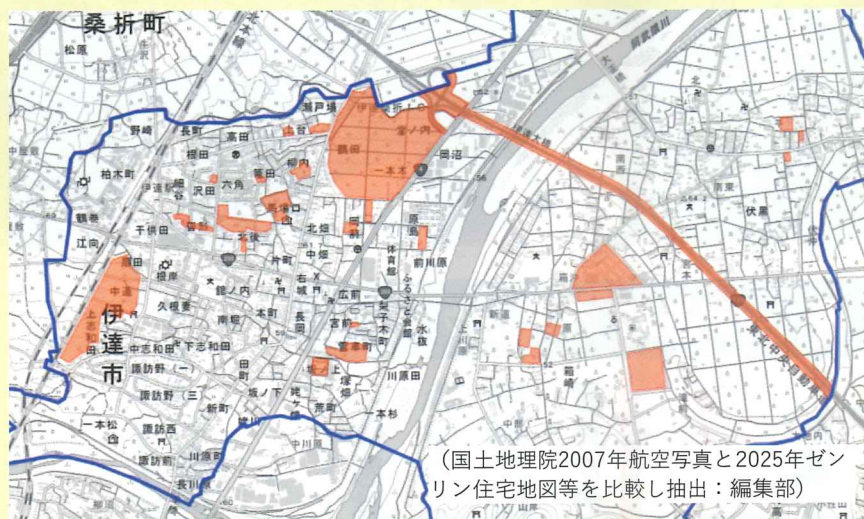
・伊達市の主な転入転出先

(RESAS: 転入超過と転出超過の差分 2012-2023合計)



伊達市全体は70歳代、伊達地区では50歳代人口が多い。

● 20年間に伊達地区で開発された主な場所 (2007~2025)



市街化区域である伊達西部地区は、他町や市内の他地区からの転入による旺盛な住宅需要で開発が進みました。さらにイオン建設で開発可能な土地は残り少なくなりました。川東地区は市街化調整区域ですが、交通や施設の利便性が高く、住宅団地やドラッグストアなどが造成され、じわじわと開発が進んでいます。

伊達市誕生までの道のり

谷米博成さん
(現・みちの駅だて)

当時、国は地方分権一括法により「平成の大合併」を掲げ、三位一体改革による地方交付税の大幅な削減や、合併特例債などの優遇策の硬軟合わせて合併を促していました。合併協議は伊達郡の9町で始まり、その後、川俣・飯野・国見・桑折の4町が離脱。梁川町長の「伊達は一つ」の合言葉で5町の協議が成立し、平成18年(2006年)1月1日に伊達市が誕生しました。

私は平成17年4月に合併協議会職員として、合併協議会及び合併準備会の運営や式典関係等の管理業務に従事しました。伊達市職員として、市民の多様な要望に応えるには「市としてどうあるべきか」ということを学びました。

今は、子育てをはじめとする政策立案や災害対応など、合併して良かったと感じています。

ふるさと伊達市



よしだ しゅん
吉田 峻さん
令和8年の伊達市「二十歳のつどい」実行委員
(伊達中学校代表)

久しぶりに中学校時代の友だちに会ったときや毎年の天王祭のお祭りなどでは、「伊達町」は人とのつながり確かめられる場だと感じます。

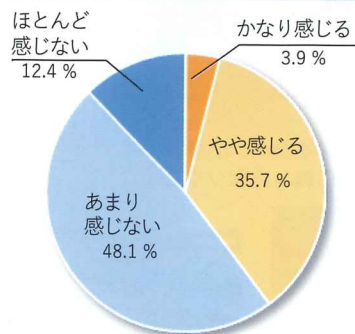
でも、福島市や東京で「出身は？」と聞かれれば、迷うことなく「伊達市です」と答えるでしょう。僕らの世代は、もう伊達市全体がふるさとなんだと思います。

伊達市も伊達地区も大好きですが、若者にとっては、集まって遊べる場所がぜひ必要だと思います。イオンの近くにできれば最高ですが。

僕は、小学校の教員を目指しているのですが、いつかは伊達市の小学校で教えたいと思っています。そのときは、いい部分は残しつつ、活気のある伊達市になってほしいです。(談)

伊達地区 市民アンケート

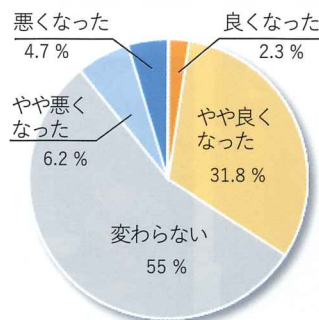
Q：伊達市としての一体感は20年で高まったと感じますか？



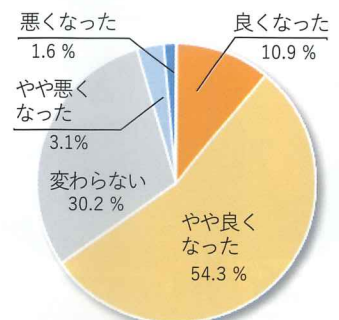
合併後20年の変化につき、伊達地区の40歳以上（合併当時20歳以上）を対象にアンケートを行い、129人から回答を得ました。市としての一体感は、いまだに感じない人が多いようです。子育て支援などソフト分野・民間開発は評価が高く、道路や公共施設の整備は低くなりました。伊達地区の将来像では、教育・福祉地区がトップになりました。

合併から20年で、変わりましたか？

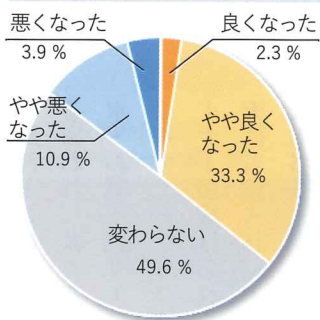
大災害への対策の迅速さ
(原発事故・新型コロナなど)



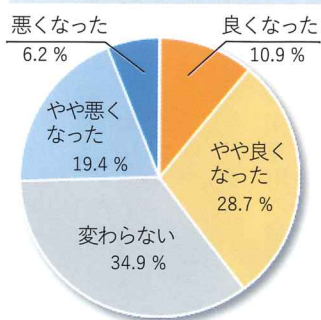
子育て支援の制度や施設



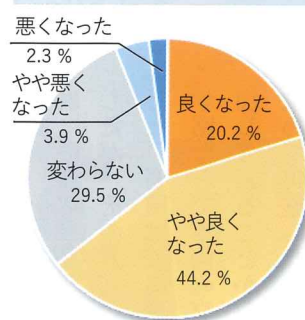
高齢者の暮らしやすい
事業や施設整備



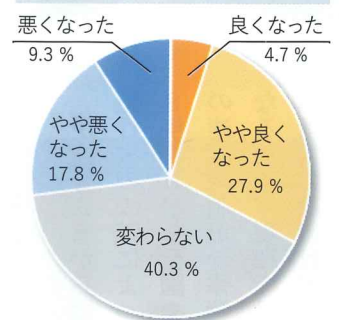
総合支所・交流館（旧公民館）の行政サービス



民間開発の促進
(イオン、住宅開発、企業誘致など)



道路・側溝など
インフラの整備



Q：将来の伊達地区はどうなってほしいですか？（複数選択）

より子育てしやすく、高齢者にも優しい教育福祉地区



第1位

住民が交流し地域づくりに参加できる、市民協働の地区

2位(同率)

イオンモールやMDDホール、医療機関に多くの人が訪れる商業・文化地区

2位(同率)

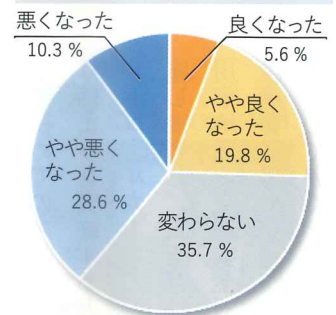
伏黒・箱崎にも住宅・アパートが増え、人口が増加する地区

高品質の農業生産が続く、緑豊かで静かな田園居住地区

商店や企業など、働く場所がたくさんある産業振興地区

その他

公共施設の建物等の整備
(学校、交流館、集会施設、ケーブルTVなど)



※ アンケートは西・川東の町内会連合会・交流館のご協力を得ました。

川東地区敬老会を開催

老いも若きも、秋晴れに敬老を楽しむ

9月27日、伊達川東地区敬老会が、同実行委員会の主催で開催され、約180人が会場の伊達東地区交流館に集まりました。

式では、米寿者の皆さんに、佐藤富雄実行委員長からお祝いの記念品が贈られました。米寿者を代表して池田淑子さんが感謝の言葉を述べました。

今年、川東地区では22名が88歳を迎えられ、敬老会にはそのうち7名のみなさんが参加しました。

閉式後、シニアクラブ・民

報社等による「しあわせ金婚夫婦」の表彰も行われ、5組のご夫婦が表彰されました。

縁日で楽しく敬老

今回の敬老会では、地域ぐるみで敬老を祝ってもらおうと、式終了後、お楽しみ縁日が開かれました。



わたあめコーナーには待ち行列



貝だくさん豚汁に舌づつみ

ちびっこに人気！スーパーボールすくい



▲参列の米寿表彰者。右から、池田淑子様（代表あいさつ）、小野トシ様、西戸暁様、羽田弘司様、鈴木康夫様、様、佐藤サワ様、氏家ツマコ様



式典にも多くみなさんが参加し、長寿を祝う



川東町内会連合会では、8月、伊達警察署と伊達市に地域内速度規制制度の「ゾーン30」設置の要望活動を行いました。要望は、川東地区の通学路などで車両の交通量が増加していることから、対策を求めて実施したものです。

ゾーン30設置は困難

伊達警察署からは、道交法施行令の改正によって、令和8年9月から全国の生活道路の速度規制が一律時速30kmになるため、現在ではゾーン30の新規の設置は困難、との回答がありました。

一方、市の伊達総合支所では要望を受けて関係部課と情報共有のうえ、伊達警察署等と対応を協議しました。

この結果、伊達警察署では9月の秋の交通安全運動の期間中に、伊達東小学校北側市道で初めてのスピード違反取り締まりを実施するとともに、パトロールカーでの巡回を実施しました。支所では今後も川東地区の交通安全対策を、伊達警察署や交通安全協会と協議していくとのこと。

取締りや巡回を実施

ゾーン30の要望結果示される
スピード取り締り・巡回等で対応へ

豚汁とおにぎりが無料でふるまわれ、わたあめ・かき氷・お菓子釣り・スーパーボールすくい・eスポーツのコーナーが設けられました。晴天にも恵まれ、子供連れの家族も多数来場してにぎわい、お年寄りのみなさんと一緒に、

秋のひとときを楽しんでいました。

なお、旧伊達町の敬老会は、今年度から東西に分かれての開催となりました。伊達西地区の敬老会は、9月20日に伊達小学校講堂で開催されました。

芸術の秋を楽しむ

ひがし
アルバム

水雲神社でコンサート

水雲神社では、今年度から伏黒文化倶楽部の主催で、音楽コンサート、落語などのイベントを開催しています。神社のおごそかな雰囲気の中で生の音楽や芸能を楽しめます。

● 今後のスケジュール

- ・ 11/15 ㊥ 唄魂 UTACON 18:00～ 料 ¥500
ギターと唄で「魂の演奏」
- ・ 12/6 ㊥ Jazz Night 18:00～ 料 ¥500
県内のジャズミュージシャンが競演

問 伏黒文化倶楽部事務局

水雲神社 大橋裕晃 ☎ 090-8921-3117

※ 詳細のチラシは水雲神社・MDDホールにあります。

9/27十五夜献奏会。和楽器で神社の境内が幻想的なステージに



9/15 伏黒寄席。社会人落語
家たちが神社を笑いで包む。

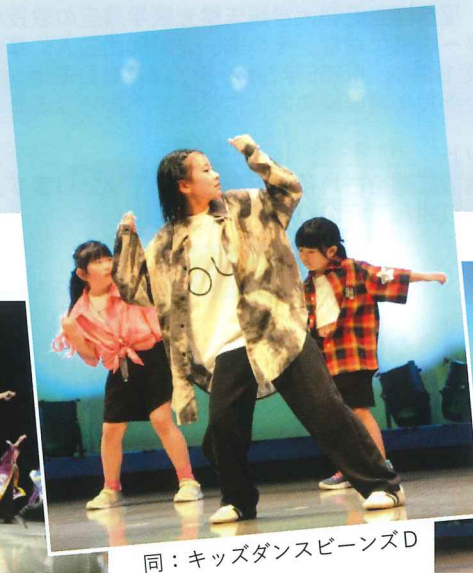
7/5 Free Live
県北の音楽家たちが熱演。



伊達町総合文化祭

伊達町の市民が芸能や創作を発表する、伊達町総合文化祭が今年も開催されました。

10/12 芸能発表会で：
だてまちYOSAKOI 踊り隊



同：キッズダンスビーンズD

最後を飾る「総合展示会」は以下の日程です。

● 第46回 総合展示会

- ・ 日時：11月1㊥～2日 ㊥
- ・ 会場：伊達体育館
- ・ 絵画、写真、彫刻、手工芸、書 等を展示

同：伊達フラクラブ



広告募集！

〈はこふし〉に広告を載せてみませんか？
伊達東地区は全世帯に配布、伊達西地区は全戸に回覧され、信頼性の高い地域密着の記事で、購読率は抜群です。
詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 伊達東地区交流館 ☎ 583-4646



カイロプラクティック伏黒院

竹添整体院

肩こり・腰痛・ヒザ痛

痛みの原因を知り、骨盤のズレ（ゆがみ）を整えて、健康な生活をしていくために必要な

「食べる！動く！寝る！」

自然治癒力を引き出す生活環境の改善を提案・応援します。

予約制 090-6252-3133 (菅野 正吉)
090-5238-1510 (竹添 欣子)

伊達市伏黒観音前26-2 不定休・P有り

ヒトとカイロのまんなか
zenkenkai



北福島医療センター 糖尿病内分泌代謝内科 着任医師の紹介

令和7年10月1日付で、伊達市および公益財団法人仁泉会の共同寄附により、北福島医療センター内に設置されている福島県立医科大学寄附講座「糖尿病内分泌代謝内科・総合内科学講座」に2名の医師が着任しました。

本講座は、地域における糖尿病や内分泌疾患、代謝疾患をはじめとした幅広い内科診療の充実を目的に設置されています。救急外来診療を含め、多くの患者さんの診療と研究・教育活動を行ってまいります。

生活習慣病の原因や病態を評価し、将来の合併症予防を重視した精密医療（※）を提供します。一般的な内科と併せて健診で高血糖や高血圧、脂質異常を指摘された方はお気軽にご相談ください。また、下垂体、甲状腺、副腎などの内分泌疾患等の診療も行います。

診療予約等については、北福島医療センター地域医療連携室（☎024-551-0104）となります。

また受診の際には健診の結果、または、かかりつけ医からの紹介状をお持ちください。

※精密医療 個々の患者の遺伝子情報、環境要因、生活習慣などの特性に基づいて、最も効果的で安全な予防法・診断法・治療法を選択する医療アプローチ

【寄附講座名称】糖尿病内分泌代謝内科・総合内科学
講座



島袋 充生 医師
(主任教授)



田辺 隼人 医師
(准教授)



堀田 悠貴 医師
(助手)



安田 祐季 医師
(専攻医)

介護老人保健施設プライムケア桃花林 吉田浩施設長就任のお知らせ



令和7年10月1日付で、介護老人保健施設プライムケア桃花林の施設長に 吉田 浩（よしだ ひろし）が就任しました。

吉田施設長は、福島県立医科大学臨床検査医学講座の教授を経て、平成18年4月に北福島医療センター院長に就任。その後、公益財団法人仁泉会理事、北福島医療センター名誉院長を歴任され、令和5年7月からは北福島医療センター顧問として、長年にわたり当法人の発展と地域医療の向上に尽力してまいりました。

吉田施設長コメント

「笑顔を大切に地域に期待されるケアを提供してまいります。地域包括ケアの一翼を担えるよう改めて取り組んでまいります。」

北福島医療センター 新築移転事業進捗状況

4階建となる病棟側は、2階の壁と3階の床コンクリートを打設中です。11月には3階が立ち上がる予定です。外来棟側は鉄骨の建て方が始まり、今月末には2階まで骨格が完成する予定です。

2025年10月16日撮影



～地域の皆様へ、ご寄付のお願い～

このたび、皆様から広く、ご寄付を募ることといたしました。

北福島医療センターは、平成14年12月の開設以来、県北地域における中核病院として地域医療を担っております。現在進行中の新築移転事業を確実に遂行し、地域の皆様の「いのち」と「健康」を守り、信頼される医療機関を目指します。

一年後の竣工に向け、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



公益財団法人
仁泉会

公益財団法人仁泉会
北福島医療センター

理事長 木村秀夫
院長 松本 進



要項



申込書

だてガイド

ほっとカフェ（東）
馬の小物づくり

11月のカフェ

は、午年に一足
早く馬の小物を
作ります。



日 11月12日 ④ 10時～12時
料 100円（飲み物等付き）
場 伊達東地区交流館
問 伊達地域包括支援センター
☎ 024・551・2144

代用門松（紙門松）
配布を終了



伊達市では、正月の代用門松（紙門松）について、利用者が減ったため、今年度から配布しません。
必要な方は、市のホームページからダウンロードして印刷してお使いください。
問 農林整備課農林振興係
☎ 024・573・5647

図書館だより

幼児・小学生低学年向けの
おはなし会を開催中
・みにみにおはなし会
（0～3歳）
11月14日 ④
午前10時20分～10時35分
・わくわくおはなし会
4歳～小学校低学年
11月9日 ④
午前10時30分～11時
問・会場 伊達市立図書館
☎ 024・551・2132



～ゲームで脳トレ！初めての人大歓迎～ シニアeスポーツ教室

参加者募集

～ゲームで脳トレ！
はじめてでも楽しい～



11月15日 ⑤ 伊達中央交流館
10:30～12:00

1月17日 ⑤ 伊達東地区交流館
10:30～12:00

「eスポーツ」は、ゲームを楽しみながら脳トレに高い効果があります。初めてでもだいじょうぶ。初歩から練習できます。

お友達とごいっしょにぜひご参加ください。

■申し込み・問い合わせ

- ・伊達東地区交流館 ☎ 024-583-4646
- ・伊達中央交流館 ☎ 024-551-1285

箱崎・伏黒 歴史の冒険者 れきしのぼうけんしゃ



（第九話） スパイ大作戦② 伊達駅

東北本線は明治20年に開業しましたが、桑折と福島の間には駅がありませんでした。このため日本鉄道は、瀬上の宮代付近に駅を作ろうと考えました。しかし、当時宿場町だった瀬上村では、駅ができると町がさびれると反対が強く、会社は困りはてていました。

鉄道の役員たちは湯野の稲荷屋旅館に泊まり対策に頭をひねっていました。同じ日偶然、長岡村（後の伊達町）の井上義質村長と数人の村会議員が隣部屋に泊まっていた、役員たちの会話を耳にしました。

これはまたとないチャンスと、村長たちはその場に

乗り込んで長岡村に駅を置く利点を力説しました。役員たちは納得しましたが、会社の正式決定には村会の議決が必要です。

そこで村長らは急ぎ村に帰り、真夜中に議員を招集して議会を開き、駅の受け入れを決議しました。翌朝には稲荷屋に戻り会社側に決議を伝えました。長岡村は若い議員が多かったことが幸いしたといえます。

長岡駅（現・伊達駅）は明治28年に営業を開始し、その後の伊達町の産業発展の基礎を作りました。

（広報だてまち・昭和53年11月号「伊達駅の由来」より）



スマホ相談室



毎週水曜日

- ・伊達東地区交流館：
毎月第1・2水曜日
☎024-583-4646
- ・伊達中央交流館：New!
毎月第3・4・5水曜日
☎024-551-1285

午後1時30分～3時

相談内容

LINE、写真送付、病院予約、
迷惑メッセージ削除 など
※ パソコン相談もOK！

予約

前日(火曜日)までに電話か窓口
で各交流館にご予約ください。

次号のお知らせ

はこふし次号は1月発行予定

・二十歳のつどい ほか

編集後記

▷ 9月27日の伊達川東地区敬老会では子供から高齢者までたくさんのみなさんが訪れて敬老を祝い、秋のにぎわいを楽しみました。今後も地域の交流が深まる取り組みを進めて参りますので、ご意見・ご感想をお寄せください。(佐藤)

▷ 合併20年。これからも伊達地区を伊達市のエンジンとしてみんなで盛り上げていきましょう。(冨田)



北斗会の山車。今年も巡行に向け準備中。

北斗会で新人募集！

戦後、光台寺の盆踊りを担ってきたのが「北斗会」です。北斗会は伏黒で唯一、盆踊りと神社の山車巡行の2つの事業を持つ忙しい若連です。かつて盆踊りは3日連続で行っていましたが、現在は8月14日のみ、音害対策で音量

良好な道路や施設があるのに、規制で宅地開発ができないのが大きな原因です。行政にはイオン開店に合わせ、ぜひ土地規制の再検討をお願いしたいと思います。

少子高齢化が深刻

北町内会では近年、少子高齢化が急速に進み、今年は18歳以下が10人を切り、65歳以上が50%を越えました。

町内会訪問 ⑨

〈伏黒〉

きた

北町内会

案内人

町内会長・和合利夫さん

地域のシンボル光台寺

北町内会は、大正橋のたもと東側の県道保原桑折線沿いにあります。現在108世帯、人口は約230人です。

地域のシンボルは、曹洞宗の寺院・光台寺です。江戸時代(1795年)、名主の佐藤与惣左衛門が旅先で出会っ

たいわき常春院の永存和尚を招いて開山しました。お堂は村人の寄付で建てられ、近隣でもまれな壮麗なものだったと伝えられます。当時、伏黒地区が養蚕で潤っていた様子が伺えます。このお堂は明治41年の伏黒大火で失われ、現在のお堂は大正11年に再建されたものです。

を落として開催しています。

太鼓の叩き手不足が深刻なため、四年前、東小中学校に募集協力をお願いしたところ、他

地域からも応募があり、今や主力に成長しています。今年

は水雲神社の山車巡行の年なので、活躍を期待したいです。

信頼の地元のお店です。
いつでも安心してご相談ください。

3年連続受賞!! 福島市水道局優良工事表彰
2021 技術者部門・2022 事業者部門・2023 技術者部門



有限会社

浅尾設備

有限会社

浅尾真店

☎024-583-3211 / FAX 024-583-3249

〒960-0501 伊達市伏黒字ノ内24



水まわり
プロパンガス
冷暖房設備